



# 奈良県感染症情報

令和6年第29週(7月15日～7月21日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病

警報発令中!

今週の概要

- レジオネラ症について

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	16.67	(13.24)	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	手足口病	11.21	(10.41)	→	→	↗	↘
3	感染性胃腸炎	2.32	(4.21)	↘	↘	↓	↘
4	A群溶連菌咽頭炎	2.09	(2.32)	↘	↘	↘	↑
5	RSウイルス感染症	0.79	(1.03)	→	→	→	↓

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

## ◆ 県内概況 ◆

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数が16.67で前週の13.24から増加しており、奈良県全域で急増しています。全国の報告数も増加傾向が続いており、今後、夏の間には一定の感染拡大が生じた場合、医療提供体制のひっ迫を招くおそれがあります。感染予防には、「換気」「手洗い・手指消毒」などの基本的な感染対策が有効です。特に、高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まります。通院や高齢者施設を訪問するときなどは、感染予防として「マスク着用」が効果的です。帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、感染予防を心がけ、体調を整えるようにしましょう。

手足口病の定点当たり報告数は11.21で、前週の10.41から増加し、警報発令中です。感染経路は、飛沫感染、接触感染及び糞口感染です。流水と石けんでしっかりと手を洗い、タオルの共用は避けましょう。

## ◆ レジオネラ症について ◆

レジオネラ症は、レジオネラ・ニューモフィラを代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症です。レジオネラ属菌は、自然界(河川、湖水、温泉や土壌など)に広く生息しています。この菌に汚染されたエアロゾル(細かい霧やしぶき)や、土壌の粉塵の吸入などにより感染します。人から人への感染はありません。これまでに空調機の冷却塔、循環式浴槽、給湯設備、加湿器、園芸・農業などに関連した発生が報告されています。

< 症状 >

主な病型は、重症のレジオネラ肺炎と、軽症のポンティアック熱に分類されます。レジオネラ肺炎の潜伏期間は2～10日で、高熱、咳、呼吸困難とともに、頭痛、筋肉痛、下痢、意識障害などの呼吸器以外の症状もみられます。重症の場合、死亡例も報告されています。ポンティアック熱の潜伏期間は1～2日で、突然の発熱、悪寒、筋肉痛などの症状がみられますが、一過性で自然に治癒します。

< 対策 >

感染源となる設備について、日頃から衛生管理に十分注意することが必要です。レジオネラ属菌は、設備に付着するバイオフィーム(細菌で形成される「ぬめり」)の中で大量に増殖することが知られているため、清掃等により汚れや「ぬめり」を落として、レジオネラ属菌が増殖しやすい環境をなくすことが大切です。

- 循環式浴槽(追い炊き機能付き風呂・24時間風呂など)を備え付けている場合は、浴槽内に汚れや「ぬめり」が生じないように定期的に洗浄するなど適切に維持管理しましょう。
- 超音波振動などの加湿器を使用するときには、毎日水を入れ替えて容器を洗浄しましょう。

◎参考ホームページ: レジオネラ症(厚生労働省)⇒ [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_00393.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00393.html)

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 6 年 第 29 週 7 月 15 日 ~ 7 月 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ	38	14	5	4	13	2		
	(0.69)	(1.00)	(0.36)	(0.36)	(1.30)	(0.33)		
新型コロナウイルス感染症	917	129	231	212	230	115		
	(16.67)	(9.21)	(16.50)	(19.27)	(23.00)	(19.17)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	27	8	4	7	8			
	(0.79)	(0.89)	(0.44)	(1.00)	(1.33)			
咽頭結膜熱	16	3	1	7	5			
	(0.47)	(0.33)	(0.11)	(1.00)	(0.83)			
A群溶連菌咽頭炎	71	13	9	10	33	6		
	(2.09)	(1.44)	(1.00)	(1.43)	(5.50)	(2.00)		
感染性胃腸炎	79	34	9	17	13	6		
	(2.32)	(3.78)	(1.00)	(2.43)	(2.17)	(2.00)		
水痘	5	3	2					
	(0.15)	(0.33)	(0.22)					
手足口病	381	62	72	77	159	11		
	(11.21)	(6.89)	(8.00)	(11.00)	(26.50)	(3.67)		
伝染性紅斑								
突発性発しん	4	2		1	1			
	(0.12)	(0.22)		(0.14)	(0.17)			
ヘルパンギーナ	24	3	4	4	11	2		
	(0.71)	(0.33)	(0.44)	(0.57)	(1.83)	(0.67)		
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1					1		
	(0.17)					(1.00)		
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(中和3)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(郡山1) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1) クロイツフェルト・ヤコブ病1件(中和1) 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症2件(奈良市1、中和1) 水痘(入院例)2件(奈良市2) 梅毒1件(郡山1) 百日咳1件(奈良市1)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	2	新型コロナウイルス感染症	60
---------	---	--------------	----

◆ 第29週のトピックス ◆

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移(厚生労働省HP)  
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/houkokuunousui.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男		1	2	2	1	1	2	1			2	2	2	1			1	1			2	18	6357
	女			3	4	1		1	1	4		1		2										20
新型コロナウイルス感染症	男	4	7	9	5	4	1	8	4	6	5	8	37	23	44	40	46	62	52	50	34	449	5096	
	女	2	8	12	2	7	2	4	4	4	1	4	32	29	31	47	68	63	53	52	47	468	5759	
RSウイルス感染症	男	1	5	2	2	4																14	820	
	女	2	2	4	3		1	1														13	767	
咽頭結膜熱	男			4	1	1	1						1									8	378	
	女			5	1	1	1															8	319	
A群溶連菌咽頭炎	男				5	3	8	4	4	3	3	1	6		1							38	1564	
	女				2	1	2	8	4	1	6	2	5		2							33	1237	
感染性胃腸炎	男		3	6	3	5	3	4	1	2	4	2	3		3							39	2739	
	女		1	7	8	7	3	4	1	3	1	4	4		1							40	2376	
水痘	男			1				1				1										2	50	
	女									1		1										3	41	
手足口病	男		17	50	47	43	28	21	10	3	5		3		1							228	1806	
	女	2	7	26	35	22	29	13	11	4		1	3									153	1472	
伝染性紅斑	男																						1	1
	女																							1
突発性発しん	男		1	1	1																	3	126	
	女			1																		1	129	
ヘルパンギーナ	男			1	2		3	2		1	1											10	96	
	女		1	4	1	1	1	2	2	1			1									14	109	
流行性耳下腺炎	男																						12	7
	女																							7
急性出血性結膜炎	男																						1	1
	女																							1
流行性角結膜炎	男																						90	96
	女																							96
細菌性髄膜炎	男																						1	4
	女																							4
無菌性髄膜炎	男																							
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	10	
	女																						8	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							1
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

